

公式通知 (ソーラー) #1

ドライバーの最低体重調整用バラストについてのお知らせ

ソーラーカー参加者への通知です。

レギュレーションの運転装備等。

34. ドライバーの体重

- (1) 競技期間中いかなる時もドライバーは既定の衣服、ヘルメット等の装備品装着状態で 80 kg 以上の重量でなければならない。
 - (2) 80kg に満たないドライバーは、不足分のウエイト (バラスト) を搭載することとする。このウエイトは車検時に確認後、封印する。スタート時、ゴール後の再車検に確認することがある。
 - (3) ドライバーは運転中に発汗で体重が減る事も加味して搭載する不足分のウエイト (バラスト) を搭載し 80 kg 以上の重量を維持しなければならない。
-

問題点：

鈴鹿の場合、ドライバー体重調整用のバラストは、一番体重が軽いドライバーのバラストを共通バラストとし車体へ固定していましたが、この場合ドライバー体重の差により重いドライバーの場合は不利となる。

との指摘が参加チームからあり、役員会にて協議した結果、当イベントではWSCや秋田と同様にドライバー毎のバラストを使用することとします。

共通バラストについて：

第1ドライバーがバラスト10kg必要、第2ドライバーがバラスト15kg必要、第3ドライバーがバラスト20kg必要。

この場合、10kgの共通バラストを車両に搭載し続けることで、ドライバー毎のバラストは下記ようになります。

第1ドライバーがバラストは不要、第2ドライバーがバラスト5kg必要、第3ドライバーがバラスト10kg必要

とする事が出来ます。共通バラストの取り付けは車両にボルトやナットで固定しワイヤー封印を行える段取りがされていることを推奨とする。(次のイベントから推奨から必衰と変更になる可能性がある)

ドライバー交代時のバラストについて：

秋田方式で、各チームにピットチェック用紙を配布します。隣のチーム、または近隣のチームに交代ドライバーとバラスト搭載をチェックしてもらい確認者のサインをピットチェック用紙にする方法をとります。

各ドライバーの個別バラストについて：

各ドライバーの個別バラストは各チームで準備してください。綿袋、土嚢袋を利用し砂などを入れる場合は、十分に強度がある袋を準備してください。封印後にマジックペン等でドライバー名などの情報を記載するので、出来るだけ白、または明るい色の袋を使用してください。

以上

大会事務局長

野村圭佑

白浜 ECO-CAR チャレンジ 大会事務局

www.facebook.com/Shirahama.Eco.Car.Challenge/

E-mail-1 : nomnom13@yahoo.co.jp / E-mail-2 : kansai.wem@gmail.com

